



2019 クリスマス祝会ダイジェスト

2019年12月14日(土)実施

於：プリミエール酒々井

8:45～9:00 園児集合

9:00 保護者入場 9:15 プログラム開始

11:20 プログラム終了

記録的な台風で千葉県内に大きな被害が出ている中、今年も無事に守られ感謝と祝福に満ちたクリスマスを迎えることができました。今年一年、保護者の皆様の温かいご理解とご協力に心より感謝致します。



<クリスマス祝会、ここが良かったベスト5>

第1位：子どもたちの成長。泣く子もなく、何より楽しそうな姿に感動。

どの学年も立派で、魅力的なプログラムばかりで、一人ひとりがよく声を出していました。

第2位：プログラムが精選・簡素化され、進行もスムーズ。時間通り11:30頃に終了して良かった。

第3位：うちの子はどこ？ガイドは事前準備に最適。色別の座席案内や諸注意がとても分かりやすかった。

第4位：年長さんの降誕劇。長いセリフを覚えていて素晴らしい。堂々と歌う姿に感動しました。

第5位：年長さんの聖歌隊。歌い方がさすが年長さん。ハンドベルもとても素敵でした。

5歳児年長組保護者：当日休むことがないように体調管理に留意していたところに我が子の成長を感じました。とても大きな山を乗り越えることができ親子ともに素晴らしい1日でした。



3歳児年少組保護者：「クリスマスの歌が聞こえてくるよ」という曲は少し振り付けがあって、見ていて楽しめました。年長さんの聖歌隊やハレルヤには驚きました。

4歳児年中組保護者：クラスのまとまりや子ども同士の雰囲気さがさらに良くなり、成長が感じられました。3月の発表会や、来年の年長としての行事に期待したいです。

卒園児の保護者より：私の頃は園のホールでしたのでアットホームな雰囲気でした。プリミエールのように立派な場所、いつもと違う特別感や、適度な緊張感が子どもたちにとっても良い経験になると思いました。

4歳児年中組保護者：本来のクリスマスの意味を感じる会である点が良いと毎年思います。子供たちにもそれが伝わっていると思います。



満3歳もも組保護者：大きな舞台でも立派に発表でき良い経験になりました。親バカですが本当によく踊ってました。



2歳児ほし組保護者：子どもらしい可愛い姿が見られて良かったです。お返事もかわいくて大成功でした！

<今後の行事、来年のクリスマス祝会に向けて>



【舞台音響について】

- ・ピアノ伴奏の音響ボリュームが大きかったのか子どもたちの歌声や演奏がかき消されていたのが残念でした。
 - ➡次回の発表会からピアノのマイクは前日にリハーサルでボリュームを確認するようにします。また、特に必要がないようであればピアノにマイクを設置するのは今後控えるか、ピアノ伴奏なしで子ども達だけの演奏を聴いてもらえるようにできればと思います。
 - 特にトーンチャイム演奏は客席に音が届きにくいので、来年度はハンドベルと後方の列、トーンチャイムを最前列に配置し、マイクで音が拾えるようにするなどの改善も図りたいと思います。
- ・聞こえないところがあったのでマイクの音をもう少し上げてほしい。
 - ➡次回の発表会からマイクやピアノの音量やそのバランスには進行中に確認し、適度に調節できるようにしたいと思います。
- ・降誕劇の子ども達の声が聞き取りにくかった。
 - ➡マイクの設定については再度見直し、改善を図りたいと思います。またナレーター役の子どもにもマイクの使い方を事前に指導して改善を図りたいと思います。

【観覧席、座席指定について】

- ・優先席（自由席）に明らかに健康で若い方が着席されていて、シルバーの方のための席が不足しているとの声が聞こえてきました。会場全体で自由席が不足している状況なので、指定席で1席不要な方は事前にお知らせを頂き、事前に自由席にできると良いのではと思いました。予め一つしか使わないと分かっている人には1席のみの配布でも良いのでは？との声もありました。
 - ➡次回の発表会より事前に2席必要ない方は券を返却して頂き、当日に必要な方に配布するシステムの導入を検討したいと思います。
- ・自由席についてですが、荷物や上着を席に置いたまま最後まで誰も席に来ない方がみられました。席を離れる際は荷物を持って席を離れるようにして欲しかったです。立ち見の方が沢山いたので。開会前やプログラム途中で放送を入れた方が良かったと思います。
 - ➡次回より諸注意に事前掲載し、さらに当日もアナウンス等で注意を促していきたいと思います。
- ・優先席よりはシルバー席、マタニティ優先席など具体的な表示があるとありがたいです。
 - ➡次回の発表会から改善を図り、会場中央通路の席は本当に必要な方に座って頂けるように配慮していきたいと思います。
- ・自由席が前方に少なく、シニアの方が後ろの席で見えていました。遠くて見えないとの声を聞きました。
 - ➡次回より自由席の配置について再検討し、改善を図りたいと思います。
- ・園児の衣装がとても可愛かったのもっと近くから写真が撮れたら良かったです。
 - ➡次回の発表会より前の方に入れ替えの自由席を設置できればと思います。
- ・見に来ていた兄弟がステージ前に近づきビデオ撮影や降誕劇の邪魔になっていた。子どもの演技中の保護者の話し声、赤ちゃんの泣き声も気になった。会場の階段を座席がわりにしている小学生もいて危険だった。
 - ➡観覧中のマナーについてはもう少し細かく事前に周知できたらと思います。また、プログラム進行中もアナウンスを途中で入れるなど、マナーを守って見ていただけるようにしていきたいと思います。
- ・年長の保護者が会場前方の席に座っていますが中段くらいの方が全体が見えやすいと思います。
 - ➡座席の配置については再度検討し、試行錯誤となりますが改善を図っていききたいと思います。

【プログラム内容について】

- ・年長の降誕劇が少し分かりにくかったかな？と思いました。先生の負担を減らす為、舞台の補助はしなくてもいいかなと思いました。
 - ➡子どもたちが自分たちで主体的に演技できるように今後は職員の補助を減らすようにしていきたいと思います。
- ・演技中や退場の時など園児の緊張感が少し足りないなと思う場面がありました。大きな会場を貸して頂いているのでもう少しピシッとなると、より素晴らしいと思います。
 - ➡確かに本番では緊張感の足りない園児が見受けられたかと思います。そうしたことがあくまで「子どもらしい」の範疇での微笑ましい一場面になるよう今後の課題とさせていただきます。
- ・色々な子にメインの活躍の場をあげられると良いと思いました。(メッセージカードを持っていなかった子は来年できる等々)
 - ➡そのように配慮させて頂いていますが行き届いてない点がありましたら再度お声がけ下さい。
- ・年長のハンドベル・トーンチャイム のプログラムでマリンバの子が舞台後方に隠れて見えなかった。
 - ➡次年度は子どもたちの立ち位置や楽器の配置に十分配慮したいと思います。
- ・2列目で台の上に乗っているのに顔が見えず、歌っている姿が見られなくてとても残念でした。
 - ➡大変申し訳ありません。次回からは全員の顔がちゃんとステージから確認できるか事前の予行練習等でしっかり確認をさせて頂きたいと思います。
- ・年長の降誕劇の配役を今年から子どもたちの話し合いで決めるようになったと聞きましたが、従来通り先生がオーディションで決めていただく方がスムーズかと思います。来年度以降は従来の決め方が良いと思いました。
 - ➡近年、降誕劇の配役は子どもたちの話し合いを中心に進めさせて頂いています。理由はこども園の教育保育要領の改訂に伴い「主体的、対話的、深い学び」が保育の中で求められるようになったからです。保育の質を考える場合、本番の出来栄えや完成度は勿論大切ですが、その過程において子どもたちが主体的に関わったか、お互いに対話的に関わったかが保育の質にダイレクトに影響してくると思われまます。今回の年長さんの発表は出来栄えとしては以前に比べると課題が残る部分はあるかと思いますが、一人ひとりが自分で選んだ役を主体的に演じていた点では、今までのどの降誕劇に勝るとも劣らない一生懸命さや自己充実感が見られたと思います。

ハンドベルやトーンチャイムの演奏が、その曲のすべての階名唱を覚えていないと演奏に参加できないのはご存知のことだと思いますが、それは降誕劇でも同じです。そのため園では自分の役の歌やセリフだけでなく、物語全体を全員が理解して覚えることを優先して劇に取り組み始めます。その中で子どもたちは、マリヤが宿屋や動物より偉い役だとか、花形の役だという意識は薄れ、どの役にも同じような重要性があることに気付いていきます。この気づきを促すため配役の最終決定は以前に比べてかなり遅くなっていることは事実です。しかし、このような形でこの劇に年長組全員で取り組むことにより子どもたちの中に育っていくものは、以前のオーディション形式で配役を決められ、当日の発表の完成度だけを目指していた頃にはない内面の成長があると思っています。保育の質の中身は目には見えないものなので当日のアナウンスでもっと説明すべきだったと思います。説明不足のため誤解を生じる可能性もありますので今後十分に配慮していきたいと思います。詳細、不明な点は随時、園長までお声がけ下さい。
- ・年中や年少さんも劇をやってほしい。
 - ➡次年度以降、取り組んでいきたいと思います。
- ・客席の人が一緒に楽しめる手遊びなどがあると良いと思いました。
 - ➡次回の発表会、または次年度クリスマス祝会から手遊びを取り入れて、普段の保育内容を保護者の皆様にお伝えし、自由見学をしている乳児が楽しめるようにしたいと思います。

- ・特に年中さんの演技にまとまりがなく、完成度が低かったように感じました。5年間見ていますが全体的にまとまりがなかったように思います。この状態で小学生に向けて集中力や協調性など身につけていくのか非常に心配です。自分の子も勿論ですがルールを守らない、勝手な行動をとる子どもはもっともっと厳しく指導して頂きたいです。個別対応の際にはサポートの先生がついて下さるとありがたいです。先生の声がクラス全員に行き届くように、ちゃんと話を聞くようお願いしたいです。

➡年中組の先生にはその旨を伝え、子ども達の対応にあたりたいと思います。ちなみに幼稚園と保育園がこども園に移行し、子どもたちも多様化し、また認定こども園の教育保育要領も、子ども一人ひとりの多様性を尊重し、肯定的に見てその良さや可能性を捉えようとするのが、望ましい発達を促すというものになってきています。園においても全体のまとまり（先生と園児との一体感や一致感）は大切に保育を進めていますが、保育の質は最終的な行事当日の出来栄えや完成度は勿論ですが、それ以上にそのプロセスにおける先生と園児との関係性の深まりにあると思っています。完成度においては保護者の皆様のご期待に十分に答えられない場合が今後もあるかと思いますが、そのプロセスにおいて子ども自身がやりたいと思ってそれに熱中した時の自己充実感、一生懸命やって満足している時の目の輝きは、今まで以上のものを引き出していきたくと願っていますので、その点をご理解頂けたら幸いです。

また、小学校の学習指導要領は2020年4月から10年ぶりの改訂により、これまでの小学校が大きく変わり、主体的対話的、深い学びができるようになっていきます。これまでのように45分間座って、人の話を聞けることよりも、主体的に環境に関わり、周囲の仲間と協力しながら、自分自身を磨くための自由な学びを自分自身でマネジメントしていく力が重視されるようになっていきます。それに向け、昭苑こども園においても、子どもが自分からやりたくなることをいっぱい散りばめ、何かをさせるのではなく、何に興味を持つのか、子どもがやりたいことは何か、考えてすることは何かを考えていきたくと思います。また遊びが広がり、深まりを持つように保育者が関わり、何かができる・わかるではなく、物事が考えられる、自分で行動し工夫できる、人として最も大事な基本を膨らませてあげられるようにと願っていますので宜しくご理解頂けたら幸いです。

- ・満3歳もも組の持ち物、服装などがガイドに載っていなかった。
 - ➡申し訳ございません。特に今回はいつも通りで保護者に特別お願いすることがなかったのが記載が漏れていました。次回からはその旨も明記したいと思います。
- ・子どもの下着や髪型など指定はなかったのか？ガイドに書いてなかった。
 - ➡今回は特に指定はなかったのが記載していませんでした。次回からは指定がない場合も、その旨が伝わるように明記したいと思います。

【園児のお返し方法について】

- ・お帰りの際の園児のお返し方法を再検討して頂いた方が良かったと思います。ご両親とはぐれて泣いている子や、親を探し回ってウロウロしている子、図書館に一人で行っていた子などがいました。保護者が一斉に出てくるとロビーが混雑するので、揃ったクラスから保護者を呼び出すとか、保護者がクラスのプレートまえに並んで子どもたちを控室から一人ずつ出すなど。
 - ➡次回の発表会より園児のお返し方法を変更したいと思います。特に3歳児年少組は保護者と一緒にステージの発表を見てもらう経験も必要かと思っておりますので、プログラム終了、学年毎に早めにお返しする等も検討し、実施していきたくと思います。

【お手伝いの保護者より】

- ・大道具係で先生の手具と園児の手具の区別がつかないだったので分かりやすく区別してほしい。
 - ➡次回より職員が使用するものには分かりやすい目印をつけさせていただきます。

- ・年長の園児係でしたが水分補給のタイミングがなく申し訳なかったです。
 - ➡年長は出番が多く、着替えや準備に忙しい舞台裏ですが水分補給は必須ですので、次回からは計画的に実施できるように配慮させていただきます。
- ・年中の園児係でしたが最後のプログラムで園の職員がすべてステージに行き、お手伝いの保護者だけで園児を見る場面があり大変でした。全職員の出し物やっけてはいけない訳ではないですが、その年々で子どものカラーが違うのでそこを見極めてプログラムの内容を考えた方が良いのではないのでしょうか。
 - ➡確におっしゃる通りです。次回の発表会より改善を図り、お手伝いの保護者のみ園児をお任せすることがないよう、きちんと園の職員が控室についているようにしたいと思います。大変申し訳ありませんでした。
- ・園児係をしていて気がついたのですが、長袖の厚手の下着だと着替えさせにくいので、出来ればランニング、キャミソール、半袖等にしてもらえるとありがたいです。また、水筒の記名、ブラウス、スポン、スカートの記名を徹底した方が良いと思いました。
 - ➡次回の発表会より事前の注意を徹底したいと思います。

【駐車場について】

- ・帰りの駐車場が混雑していてなかなか出られなかったもので、帰りも駐車場案内係を配置してほしい。また、帰りの出庫は出入口付近から順番になるので多少の時間がかかる等などの一文があれば良いと思いました。
 - ➡次回の発表会から配置できるようにしたいと思います。また事前のお知らせでも周知したいと思います。
- ・緑地帯の駐車場が好きな時間に出られなくて不便でした。
 - ➡申し訳ございません。駐車台数が多いため詰めて駐車して頂き、その結果プログラム途中での出庫ができない状態だったと思います。今後のプレミアールの行事においては、このようになることが予想されますので事前に保護者の皆様に周知させて頂くようにしたいと思います。また、乳児組の自由見学の方は途中で帰る方もいますので、今後は途中で帰る方の対応についても明記していきたいと思います。

【その他】

- ・閉会後に会場の照明が消えて真っ暗になり危険でした。
 - ➡大変申し訳ございませんでした。次回からこのようなことがないようにプレミアール酒々井の職員の方々とも十分に連携していきたいと思います。
- ・子どもへのお土産は駄菓子でないもの（クッキー1枚でもいいので）がありがたいです。
 - ➡次年度以降、改善していきたいと思います。
- ・他園では当日欠席した子のためにもう一度発表の舞台を作ってくれると聞きました。大げさではなくても教室でもう一度やるなどでもいいので発表の時間を作って頂けたら子どもも親もとてもありがたいです。
 - ➡実現できるかどうか前向きに検討させていただきます。
- ・トイレに行く園児は上履きを履かせた方がいいと思います。男の子限定ですが控え室前のトイレの床が汚れていましたので。
 - ➡次回の発表会から上履きを履かせるか、トイレ用のサンダルを園から持参するか、いずれかの方法で改善を図りたいと思います。
- ・前日準備に保護者のお手伝いが必要であればお手紙などで案内してはどうでしょうか？
 - ➡ありがとうございます。次回より前日準備のお手伝いの募集もさせて頂けたらと思います。

以上、64名の方からのアンケート回収結果でした。

沢山のご意見・ご感想ありがとうございました。今後の行事、来年度のクリスマス祝会に生かしていけたらと思います。